

講演会の開催（オンライン併用）

木と人の関係の科学—木材利用を考える新たな視点

演題の「木と人の関係の科学」とは、日本木材学会の居住性研究分野に起源を持つ研究であるが、木材利用の推進のために、“木材は人にとってどのように良いか？”を科学的に提案して進展を図ろうとするものである。主な方法は、木材の様々な物性に対する人の主観評価の関連性を探り、木材の良さを調べてゆくことが主なものであった。この過程で、研究者の中には、主観評価の科学的客観性に疑問を持つ人もあり、木材の持つ親人間性について、ほかの方法論を模索する動きが出始めていた。木材の評価方法については官能検査や生理応答評価が加えられ、評価の客観性を高める検討が行われて、現在に至っている。

居住性研究の対象は当初は木造住宅の室内環境（インテリア）に関するものが多かった。室内の快適性、木材に触れた時の温かみのもたらす効果、木材の放つ香りの効果ほか、木材の様々な性質に対して多くの研究がなされてきた。さらに、住宅以外の屋外で使われる木材（エクステリアウッド）に対しても進められてきた。

本講演においては、インテリア及びエクステリアに使われる木材・木質系材料の良さについて、前述の方法論による成果や、小生のエクステリアウッドなどの研究例も含めた具体例を示しながら木材利用の推進に向けた、新しい視点からの提案の試みをお話してみたい。

1. 開催日時 2026年4月16日（木）15：00～17：00
 2. 場所 機械振興会館（研修-2会議室 地下3階）
港区芝公園 3-5-8 電話 03-3432-8216（東京メトロ神谷町駅から徒歩 8 分 都営地下鉄御成門駅、赤羽橋駅、大門駅から徒歩 10 分 JR浜松町駅から徒歩 15 分）
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>
 3. 主催：森林部門技術士会（共催：（公社）日本技術士会森林部会）
 - ・演題 木と人の関係の科学—木材利用を考える新たな視点—
 - ・講師 信田 聡氏（日本木材加工技術協会 会長、東京大学元教授）
 4. 定員
 - ・会場内定員 100 名
 - ・ZOOM 利用オンライン定員 100 名
（両者とも、申込み先着順 3 月 25 日〆切）
 5. 参加申込
 - ・森林部門技術士会会員及び非会員
森林部門技術士会 Web ページ（<http://forest-pro.jp/>）から申し込みを行ってください。
 - ・（公社）日本技術士会 の会員
（公社）日本技術士会 Web ページ（技術士 CPD 行事申込一覧（会員））
（<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>）から申し込みを行ってください。
- ※参加に必要な ID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD 用）は、4 月 9 日（木）頃にメール送付します。

6. CPDについて

日本技術士会CPD及びJAFEE・CPDは2CPD時間です。

7. 参加費：・森林部門技術士会の会員 500 円（徴収済）

・（公社）日本技術士会 の会員 500 円

・非会員 2,000 円

※令和7年度合格者は無料で参加いただけます。

非会員については申し込み後、振り込みが確認されましたら ID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD 用）をメール送付します。

非会員の参加費振込先：みずほ銀行虎の門支店 普通預金口座番号 2547633 森林部門技術士会

8. 問合せ：森林部門技術士会事務局 竹中 (shin-gi@forest-pro.jp) まで。

以上